

☆佐渡米カレンダーが完成！！☆

平成29年産の米づくりに向けた「環境にやさしい佐渡米づくり」カレンダーが完成し、米生産者約3500名に配布されました。このカレンダーは水稻栽培技術の確実な普及と定着、1等米比率90%以上達成を目標に、毎年、米生産者向けに作成しているものです。



このカレンダーには「佐渡米の水稻栽培技術（耕起、種蒔き、田植え、稲刈り作業等）」や「安心・安全 佐渡米生産工程チェックシート」が記載されています。各生産者はカレンダーに記載された栽培方法に基づき、安心・安全で高品質・良食味米づくりを行うこととなります。

図柄の入った説明で、生産者には分かりやすいと好評です！！

☆作柄対策研修会を開催☆

12月16日に、「佐渡米未来プロジェクト『品質向上90』作柄対策研修会」が行われ、新潟県・佐渡市・JA役職員・生産者ら約100名が参加しました。この研修会では普及センターやJAから28年産米における作柄の特徴が報告され、それに基づき、29年産米に向けた重点課題について確認し合いました。また、28年産米で1等米比率100%となった生産者には、「1等米100%ステッカー」及び認定証が手渡されました。



「佐渡いい米共進会」で入賞した生産者の皆さんと、(右側) 三浦市長
(右から2番目より) 金賞を受賞した羽二生武さん、銀賞を受賞した中川千春さん、銅賞を受賞した三浦正人さん

この研修会では「佐渡いい米共進会」も併せて開催しました。この共進会は28年産米で、いかに美味しくみばえのあるお米を栽培できたか競う大会で、島内の消費者代表・宿泊施設の女将さんを含めた計7名が味覚審査をし、入賞者には賞状と副賞が手渡されました。



28年産米で1等米比率100%となった生産者に配布された「1等米100%ステッカー」

☆どんど焼きを開催！！☆

旧年中は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
皆様のご健勝と貴社の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。
本年も変わらぬお引き立ての程、宜しくお願ひ申し上げます。



佐渡の各集落では「どんど焼き」を行いました。神棚に祀った松飾りや下げ紙を持ち寄り、1カ所に積み上げて燃やします。どんど焼きの煙を身体に浴びたり、残り火で焼いたお餅やスルメを食べることで、1年間健康でいられるといわれています。

Facebook「佐渡のたんぼにっき」で佐渡の情報を発信中！！

<https://www.facebook.com/jasadotanbo> ※QRコードについてはこちら⇒



編集人：佐渡農業協同組合

営農事業部米穀販売課 山田

beikokuka.hanbai@ja-sado-niigata.or.jp

発行日：平成29年1月